

業界初！ 映像配信の品質確認を可能とする映像配信システム KICHIEMON をリリース

ITホールディングスグループの株式会社クラウド・スコープ・テクノロジーズ(本社:東京都港区、代表取締役社長:高岡利光)は、業界初の配信品質の確認が可能なインターネット映像配信システム『KICHIEMON』を本日より提供開始いたします。

【概要】

現在インターネット映像配信時には、サーバ、配信ネットワークや端末等に問題があるなどして品質確認が難しいのが実情です。『KICHIEMON』は映像コンテンツには手を入れずに、映像コンテンツを配信する側と、映像を視聴するユーザ側が、NGN (Next Generation Network)などの映像配信経路の品質を確認できる映像配信システムです。

特 徴

品質確認

- 配信数に寄らず、安定した配信レート
- ユーザ(映像配信側)が品質確認用の帯域を変更可能

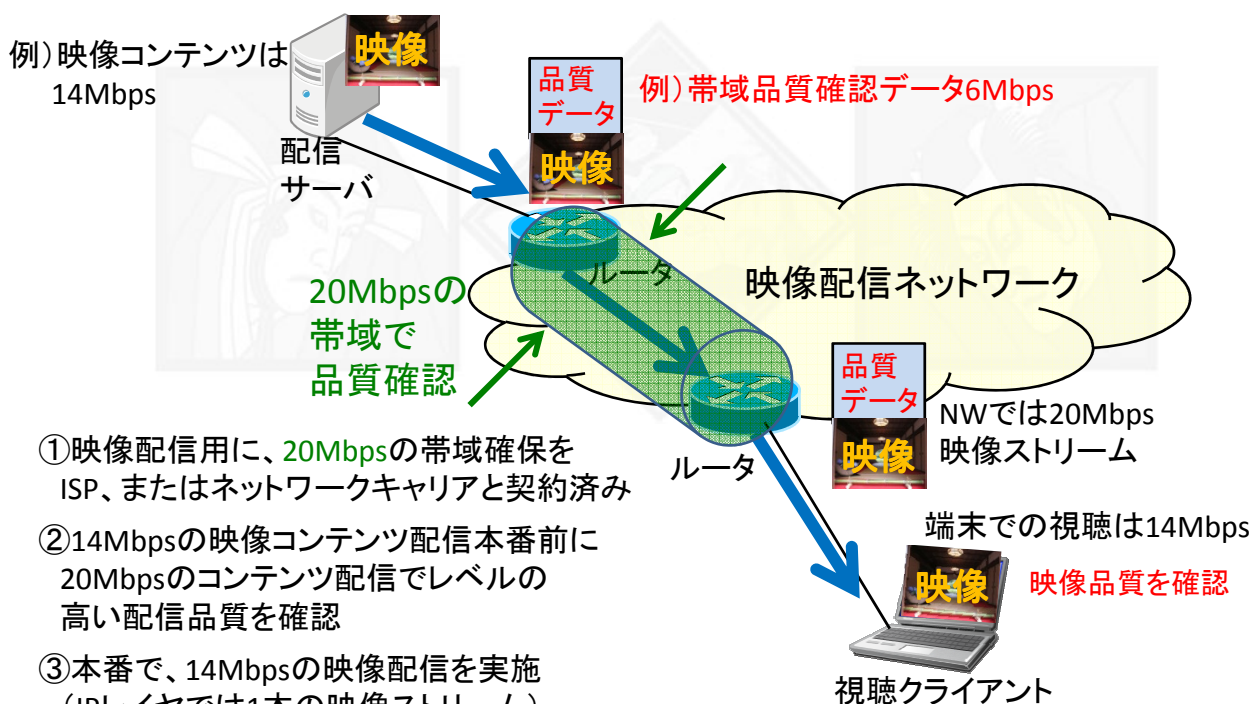
【特許出願中】

信頼性、拡張性

- RTPに準拠したパケットロス、ジッタ測定情報を付加可能
- 配信サーバ規模に合わせた高い拡張性

多様性

- IPv4/IPv6のユニキャスト、マルチキャストの配信が可能



例えば、こんな課題を解決

ISPや、ネットワーク事業者



映像配信サービスを自身のNWで行いたい。
⇒ネットワーク品質が、設計通りかを確認したい。
⇒障害発生時に、ネットワーク品質を確認したい。

映像を適切な品質で視聴者に配信したい。
⇒品質を保つ、必要最小限の帯域をNWキャリアから確保したい。
⇒現在提供されているNWの品質を、自身で正確に把握したい。

コンテンツプロバイダ



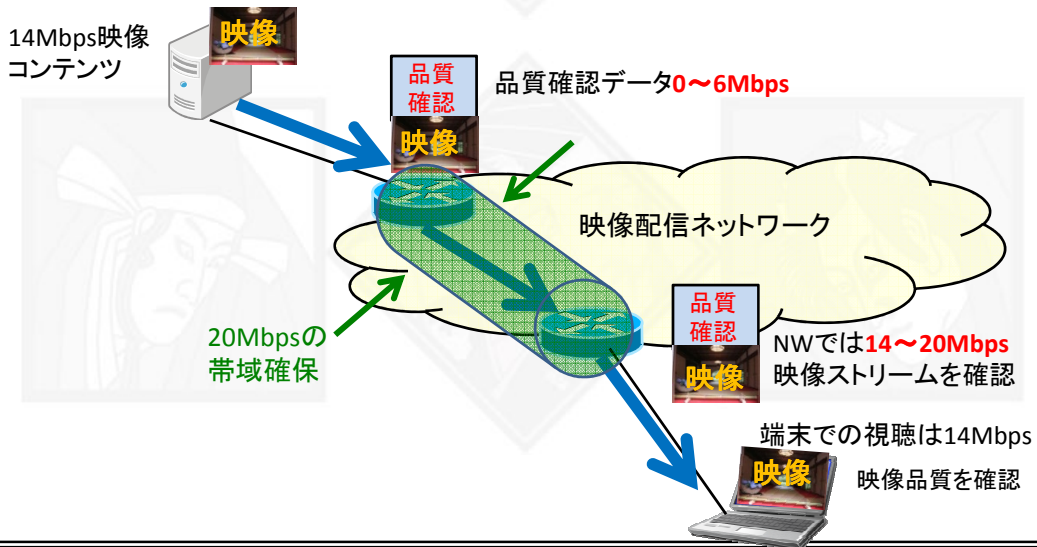
利用例 1 (本番前の事前品質確認)

映像配信本番前に利用帯域の品質マージンを確認



利用例 2 (ネットワーク品質確認)

契約確保した帯域分(6~20Mbps)のネットワーク品質を確認



お問合せ先
株式会社クラウド・スコープ・テクノロジーズ 営業部
TEL : 03-3403-8321
E-Mail : cloud-info@cloud-scope.com
Web : http://www.cloud-scope.com/

参考資料

機能詳細

大項目	小項目	内容
対応プロトコル	マルチキャスト	<ul style="list-style-type: none"> ・RTP/UDPで配信 ・RTP/UDP/802.1Q VLANで配信 ・UDPで配信 ・UDP/802.1Q VLANで配信
	ユニキャスト	<ul style="list-style-type: none"> ・RTP/UDPで配信 ・RTP/UDP/802.1Q VLANで配信 ・UDPで配信 ・UDP/802.1Q VLANで配信
	RTP	<ul style="list-style-type: none"> ・0～65535でシーケンス番号を付加 ・タイムスタンプを付加(上位4ビットはsec情報を付加、下位12ビットはusec情報を付加)
	802.1Q	<ul style="list-style-type: none"> ・ストリーム毎に異なるVLAN IDを付加 (VLAN/物理ポート)
データ配信能力	同時配信チャンネル数	<ul style="list-style-type: none"> ・14Mbps × 2チャンネル ・6Mbps × 5チャンネル ・4Mbps × 8チャンネル ・3Mbps × 10チャンネル (ご利用になる映像ファイル容量は50MB以上を推奨します)
	利用機能	<ul style="list-style-type: none"> ・各RTP/UDPストリーム、またはUDPストリーム毎にユニキャスト、マルチキャストの配信方法を指定可能(宛先IPアドレスをグループアドレスに指定したときに、マルチキャスト配信を実行する)
設定項目	マルチキャスト	<ul style="list-style-type: none"> ・(S,G)のIPアドレス ・宛先UDPポート番号 ・配信バッファ(バイト)の容量 ・配信レート ・配信するMGEG TSファイル名 ・データ配信時のパケットキャッシュ間隔(usec) ・配信する物理I/F (eth0, eth1など) ・ホップリミット(1～30) ・RTPヘッダの有無 ・1つのRTP/UDPパケットで配信するTSデータ(188バイト)の個数(1～6) ・1つのRTP/UDPパケットに挿入するダミーTSデータ(188バイト)の個数(1～6)
	ユニキャスト	<ul style="list-style-type: none"> ・宛先UDPポート番号 ・配信バッファ(バイト)の容量 ・配信レート ・配信するMGEG TSファイル名 ・データ配信時のパケットキャッシュ間隔(usec) ・配信する物理I/F (eth0, eth1など) ・ホップリミット(1～30) ・RTPヘッダの有無 ・1つのRTP/UDPパケットで配信するTSデータ(188バイト)の個数(1～6) ・1つのRTP/UDPパケットに挿入するダミーTSデータ(188バイト)の個数(1～6)